



2026年1月19日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 植杉 泰久
(コード番号 3306 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部長 山中 寛志
電話番号 078-332-8251

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、2026年1月19日開催の取締役会において、株主総会の承認が得られることを前提として持株会社体制への移行の検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社は現在、食品事業、産業資材事業およびマット事業の主要3事業を展開しており、2027年には第100期を迎えることとなります。今後、当社の持続的な発展を実現するためには、各事業のさらなる成長、新規事業の創出やM&A実施などによる中長期的な高収益体质の構築を推進することが必須の課題であると認識しております。

そのためには、経営管理体制を全面的に見直して再構築する必要があると判断し、持株会社体制への移行について検討を開始することといたしました。各事業会社の権限と責任を明確化すること、意思決定を迅速化すること、また、持株会社に管理機能を集中することによるガバナンスの強化を図り、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

2. 持株会社体制への移行の時期および方法

移行時期につきましては、2026年10月を目途に実行することを基本方針としております。具体的な移行方法および移行後の持株会社体制等の詳細につきましては、今後検討してまいりますので、決定次第お知らせいたします。なお、持株会社体制への移行に伴い、当社の商号を変更することを予定しておりますが、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。

3. 今後の見通し

持株会社体制への移行後の詳細事項、今後の見通し等につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

以 上